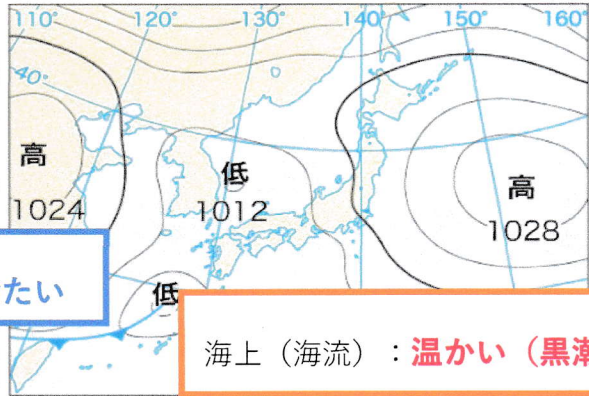


1 日本の天気の特徴【春と秋の天気】（教科書 P. 188）を読んで次の空欄に当てはまる語句を答えよう。



日本では春と秋は、晴れの日があっても翌日はくもるなど、(1))。これは、揚子江気団の影響を受け、(2))と(3))が次々に日本列島付近を通ることが原因である。春と秋によく見られるこのような移動する高気圧を、特に(4))という。この高気圧と低気圧はユーラシア大陸の(5))で発生し、(6))から(7))へ向かって動いていく。そのため、日本の春と秋の天気は(8))くらいの(9))で天気が変わることが多い。

Q ユーラシア大陸の南東部で高気圧や低気圧が発生するメカニズムは？
春は、シベリア高気圧が(10))、(11))による(12))海上で(13))が発生する。また、相対的に(14))ユーラシア大陸で(15))が発生し、(16))により(17) 東)へ移動していく。

■春の天気を表す四字熟語(18))
🌸春一番とは…(19) (2/4))以降に吹く強い風



2 NHK for School 理科クリップ「春の天気は？」を見よう。



- ①NHK for School のホームページを開く。
- ②「クリップ」をクリック！
- ③「教科：理科 学年：中・高 キーワード：天気」と検索する。
- ④「春の天気は？」をクリック!! (秋の天気は？は台風のときに見るよ📺)

答え：①同じ天気が長く続かない②・③低気圧高気圧④移動性高気圧⑤南東部⑥西⑦東⑧4～6 日⑨周期⑩弱まり⑪黒潮⑫温かい⑬低気圧⑭冷たい⑮移動性高気圧⑯偏西風⑰東⑱三寒四温⑲立春